



ホワイト☆ブレット☆ホール

FOR ADULT ONLY



Kira Star

COMIC MARKET 86



MAID.VIVI







あう!

あっ
あっ
あっ

あっ

あっ

し

ぬふ

し

あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

あ
あ

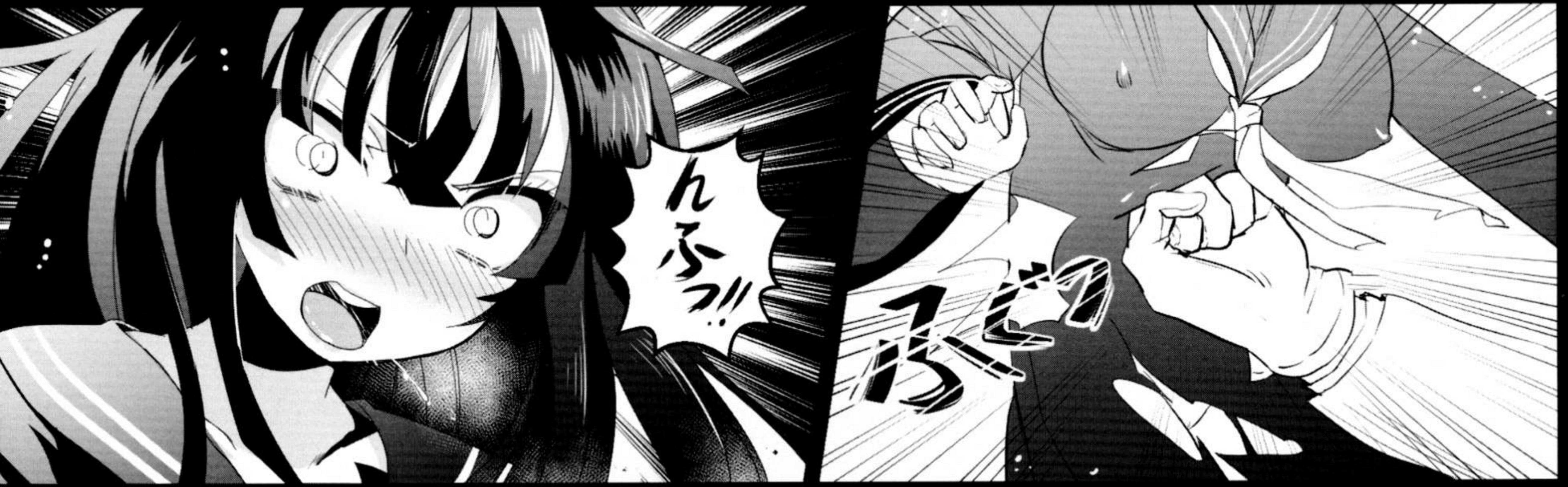
んあああ
あ

せーえき…
大好き…

きもちいいい！
おなかの中…ミルク…いっぱい…

アッ

「これは…
どじいじいとなのー？」

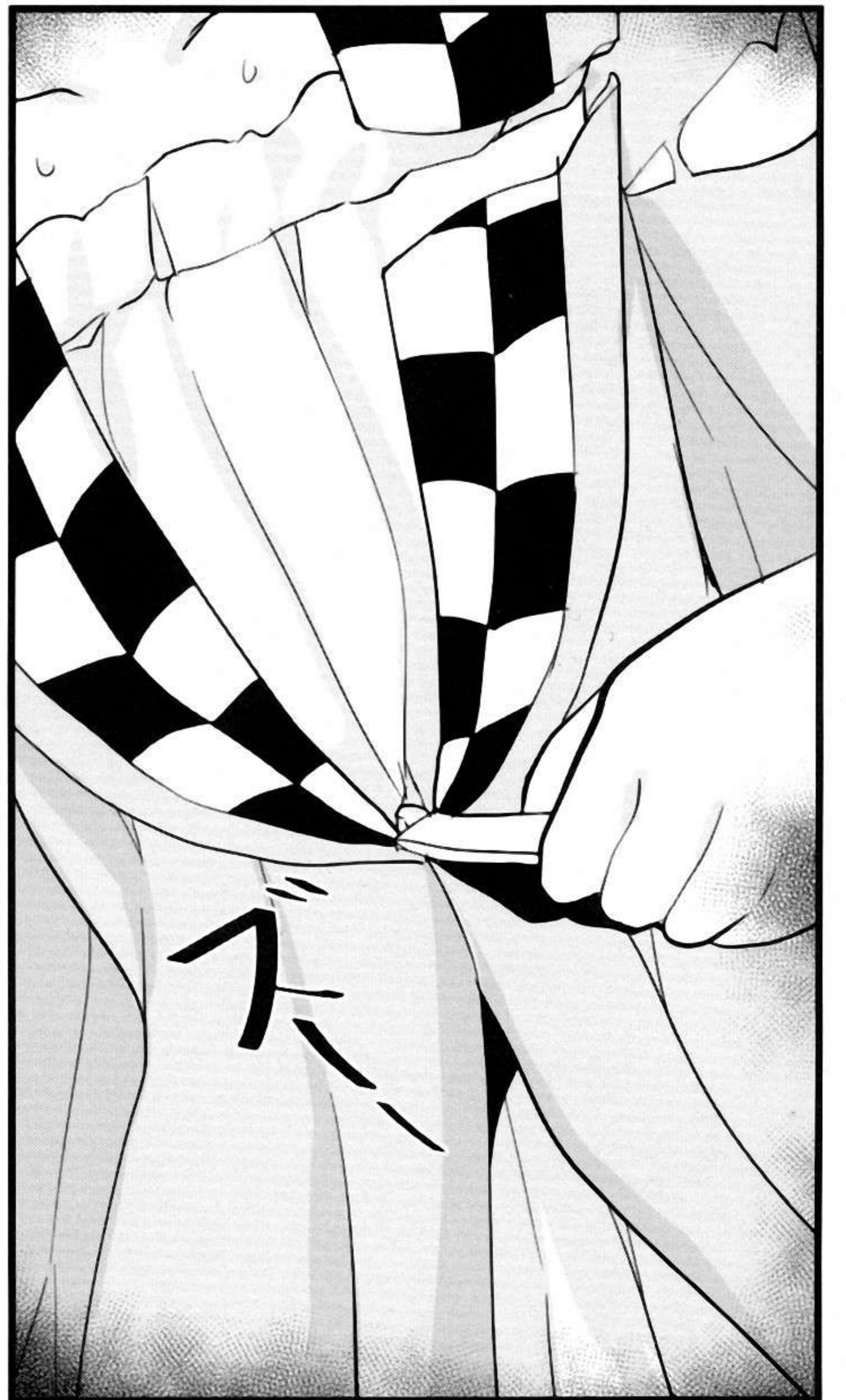




パパ、この兎もらしていい？



小比奈、よくやったな。





ん...あう...

はあ...ああ...



ししちちゆゆ



ちゅ♡



あう...ああ...
からだが...熱い...
何この感覚...誰が...
うう...
ぼんやりしてて...
頭...



クスリの効果思ったより早かったね。
反抗する素振りがなく、
体も敏感になりつつある。
ふむ、私の出番だ。



はんあ...
はあ...

はあ...





うっ
ぢゅちゅっ
っ ♡ ♡

♡
ちゅっ
ちゅっ ♡
ぢゅっ ♡

うん...

ちゅっ
ぢゅっ

♡
ちゅっ



ぢゅっ

ちゅっ



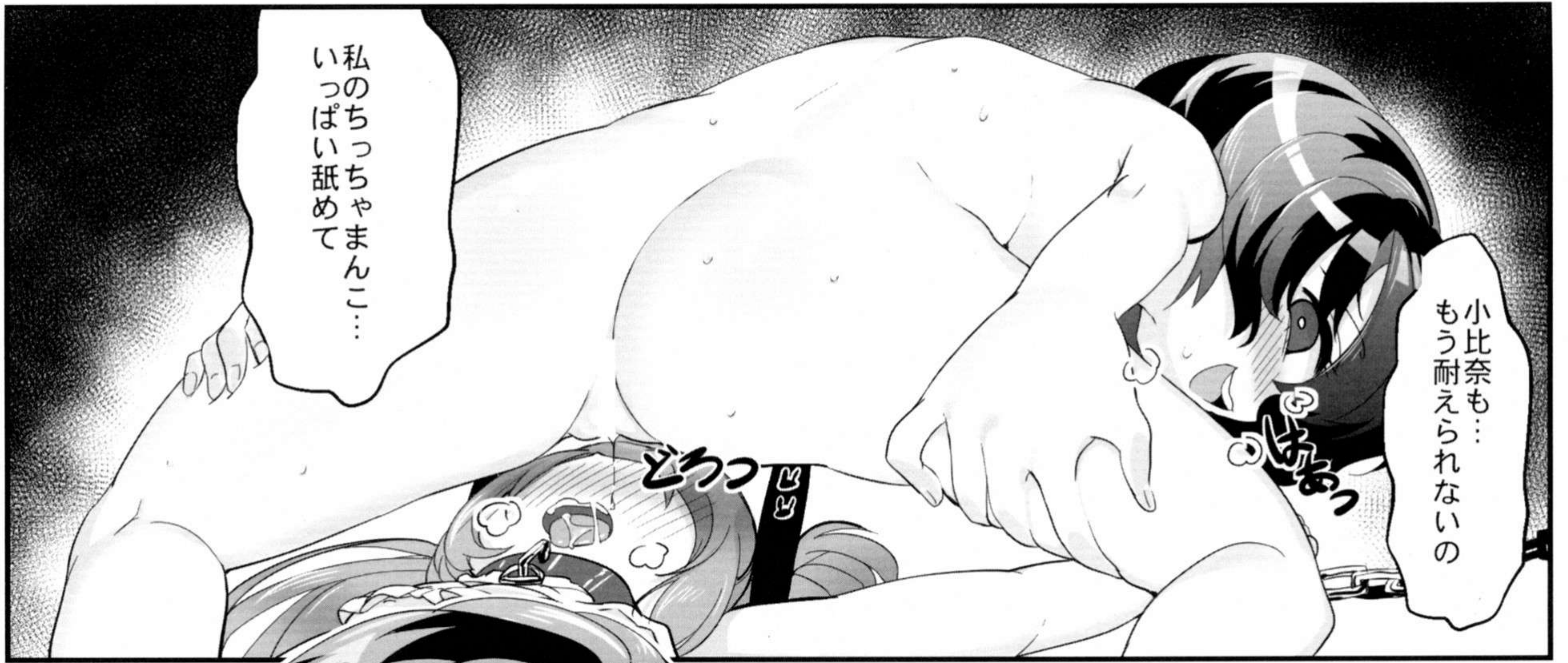
んあ...
それが...入ったら...
もっと気持ちよくなれるのか...?
妾に...もっと気持ちいいこと...
してくれるのか...?

もっと気持ちよくなりたい?
さあ延珠、パパを延珠の
ちゅっちゅいまんこに入れさせて!

びゅ

びゅ

ひゅ



私のちっちゃまんこ…
いっぱい舐めて

小比奈も…
もう耐えられないの

どっ

あ



ん あ あ あ ……
延珠のお口…気持ちいい…
からだ…溶けちゃいそう…

あ

んああ!
もっと!もっと欲しい

あ

んあ



ふちゅ♡

んん



あ

どっ

あ

あ

あ



中に出てる…
おなか…いっぱい…
もう…食べられない…



ああああ…
おなか…
ミルクでいっぱいになってる…
きもちいい…
震えが…止まんない…



ああ…意識が…
飛びそう…
きもちいい…

あああ…

ぶいっ

ぶいっ

ぐちゅ

ぐちゅ

ぐちゅ

ぐちゅ



木更お嬢ちゃん
勝手に人をケダモノ
呼ばわりするなんて礼儀
知らずの嬢ちゃんだな。
お嬢が必要だ。

恥を知らないの!?

このケダモノめ!
延珠ちゃんになんてことを
しでかしたのよ!

ギョッ

ざわっ



ちゅっ

じゅゅっ

ぷん

ぷん

ぷん

びん

ぷん

えっ!?!あれ?服が...



ぷるん

ぷんっ

はああっ



き、気持ち悪い…

むにっ

ねはねはして…

むにゅっ



ああ

ぢゅんぢゅん

うあ…

むぢゅっ



ぢゅん

そこはダメなの…

気持ち悪い…

うああ！
いやあ！
パンツが破られちゃった！
やめて…！

お願いだからやめてえー！

ぐん

ぢゅん

あれ？
おまたが…
むずむずしてて…



世界が真っ暗...
もしこれが夢だとしたら...
早く目を覚まして...!!

口の中がクサイ液体で
いっぱいになった時...





木更さん!!
木更さん!!



あ...うん...
そうみたい...

おい木更さん!
大丈夫?ひどい汗だけ。
魔されてんのか?

うう...蓮太郎?
さっきのはやっぱり
悪夢だったの?
怖いわ...
目が覚めた...
よかつた...



木更さん
すまない!

えっ!?!
ちよつと蓮太郎?
あんた何をするつもりなの?



ああ…蓮太郎…
ちよつと…

乳首…吸われて…
気持ちいいの…



あ…蓮太郎…
ちよ、ちよつとまって…
こんなこと…

こんなことするの…
まだ早すぎるんだから…

あっ！
太もも…触られて…
いやらしい動きだわ…



蓮太郎…あつ…
ここじゃ…ダメ…



あ…手付きが…
いやらしいわ…

あ…あ…蓮太郎…
ゆびが…だ、ダメ…

あ…

ちゅっ



うう…これが…
蓮太郎のおちんちん…
熱い…



おまめ気持ちいいの…
うう…

あっ



愛してるぜ
木更さん…

私も…
蓮太郎…

やっと…
やっと蓮太郎
と一つになれる…
なんて幸せ…





ああ！
助けて！

やいやっ！！

やっぱり夢じゃなかった！

逃げるなんて
無駄な行動だな…
私の手から逃げられると
思ってたのか？

さっきのことも全部…

うああん！！



ぶるん

あやっ

あやっ

ぶる

ああっ



…蛭子の仕業なの？
こんなこと…許さない…
蓮太郎だけのものなのに…

あ…あ…
お願いだから…
やめて…

なのに…
なんてこんなに気持ちいいんでしょう…
おちんちん…もっと…
私のおまんこを…いっぱいにして！
私…こんなに淫乱なの？

いやあ…やめて…
お願い…もう…
これ以上は…

あっ！あっ！
お兄さん気持ちいい…

延珠にもっとご
褒美をください

肉棒がたくさん…
幸せ…

その後、延珠と木更の行方を
知る者は誰もいなかった。
でも、彼女たちは以前より
もっと幸せに暮らしているに
違いない。

あとがき

こんにちは、M.vvです。
これでコミケ3回連続参加ですね。感慨深いです。
毎回違うものに挑戦してて今回もジタバタひやひやしなながら描きました（笑）。
精一杯頑張ったつもりです、ご満足頂けたら嬉しいな！
印刷間に合ってたよかったです本当に。そこの助手さん、次回もこのままだったらクビだかんね！
（助手：ひゃ、ひゃい！）

なぜブラブレと言うと、延珠ちゃんをはじめて見た時、
「あっ、真っ赤かつインテールちびロリ姫かぁいい！持ち帰りたくなぁ」って、
邪悪な発想が発車し以後ブレーキが効かず現在に至るわけです
（危険な愛情ですね…）。
それと、木更のような清楚で高額の花キャラは一度でもいいから壊れた姿が見たいので、
延珠ちゃんと一緒に出演させていただきました。
好きなキャラならいじめてやりたい癖はいつまで経っても直す目処が立ちませんので怖いです（笑）。

最後に、ここまで読んで下さった読者様、
本当に有難う御座います。私の愛を感じていますか？

発行誌名 <ホワイト☆ブレット★ホール>
著者 M.vv @ KiraStar
発行日 2014.08 夏コミ
連絡先 maidvivi@akari-works.com

